

我孫子市消費者の会

お知らせ

2019年3月20日 第44期 No. 12-512

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

会員継続のお願い

「春に3日の晴れなし」のことわざの通りの3月が続いていましたが、その雨を吸って木々の芽がふくらんで来ました。桜の開花も近いでしょう。お元気ですか？

昨年3月号ではこの「お知らせ」は丁度通算500号でした。早いもので、1年が経って512号、年度が替わる時期になりました。

4月から第45期を迎えます。この会の会員を継続して下さるようお願いいたします。

来年度の会費1,000円を添えて、3月中に、お近くの役員、運営委員にお届けください。3月末までにお申し出がない場合、継続して下さるものと見なして事務作業を進めます。新しく会員になって下さる方、大歓迎です。よろしくお願ひします。

4月定例会

日時 4月1日(月) 13:30~16:30

場所 我孫子南近隣センター 8F調理室

新年度の計画などについて話し合います。是非ご出席ください。

総会の予告

日時 5月13日(月) 13:30~16:30

場所 我孫子南近隣センター 8F調理室

第1部 「特殊詐欺の新しい手口」

講師 我孫子市消費生活相談員

これでもか、これでもかとあきれんくらいの詐欺の被害が続いています。ついには殺人事件も起きました。今回は一般公開はしませんが、私達が相談員さんからじっくりお話を聞き、周りの方々にも伝えましょう。

今年は緑のカーテンの講習会は中止。

冊子を配布します！！

容器包装をみなおそう！

海洋プラスチックごみ削減に向けて

今、世界中で何とかしなければ・・・と話題になっているのが、プラスチックごみの多さです。

消費者の会でも昨年から取り組んでいますが、今回とてもわかりやすい冊子が発行されましたので会で購入し、皆さんに配布します。

荒川河口付近に大量に溜まるプラスチック容器包装類の表紙写真を見て、びっくりされる方が多いのではないのでしょうか？我孫子市の廃棄物処理の方法を順守していれば、こんなにはならないのに・・・と私達は思いますが、世の中には何も考えずポイ捨てをする人がまだまだ多いでしょう。これが海の波でもまれるうちにマイクロプラスチックとなり、魚が食べて、その魚を人間が食べるという悪循環になって来ました。捨てられたレジ袋がノドに詰まり、命を奪われる海洋動物も多発。

そもそも、プラスチック類を減らすことも考え実行し、各方面に働きかけをする必要があります。配布した冊子は、何が問題なのかを考え、どうしたら減らせるか、使い捨てプラスチック容器からの転換などを具体的に書いて、これから私達一人ひとりがすべきことを示唆しています。是非ご家族みんなで見、持続可能な社会を作ることに協力しましょう。

リコール製品に気をつけて！

1998年製造の加湿器が火災を発生しています。何回もチラシが配布されていますが、すべてを回収されていないとの事。お友達との話題にもして、あればTDKに連絡して下さい。

東海第二原発について

我孫子市消費者の会は、「消費者とは生まれてから死ぬまで誰でも消費者。その生活の安全を考え、改善を求め、協力もする会」だと話し合っています。

東日本大震災の津波で起きた福島原発事故以来、原子力とは？を考え、原発を稼働させないこと、自然エネルギー推進を大きな柱として活動を続けています。

その中の一つ、茨城県にある東海第二原発が、40年で廃炉にする約束を覆し、20年延長することを申請し、「原子力規制委員会」が昨年10月にこれを認めました。この情報を少し記します。

- ・原発は絶対安全はウソ（福島で実証済み）
- ・放射能は微量でも有害
- ・設備の老朽化
- ・周辺30キロ圏内に96万人が住んでいる
- ・我孫子まで、85キロ
- ・100キロ圏内に首都圏がある
- ・軟弱な地盤で地震津波に超弱い
- ・古い可燃性ケーブルで導火線になる危険
- ・再処理工場が近くに在る
- ・放射能をさえぎるものが無い関東平野

まだまだいっぱい危険はありますが、これだけでも十分私達の命の危険が理解できるでしょう。

3月13日に、文京シビックセンターホールで、元首相の小泉純一郎氏の講演があり、3名が参加しました。

開口一番「私は国民にお詫びを申し上げる。私は騙されていた。1、原発は絶対安全と言われてそう思い込んでいた。2、原発はCO2を出さないから環境に良いと言われて、それも信じた。3、原発が一番安いエネルギーだと言われたが、大きな間違いだった」

「今の内閣は、景気をよくすることだけを考えている。国民の命の安全を考えていない。」と。

最後に、「止めるには？」と司会者が質問をすると、「それぞれの市長に原発反対者を選ぶこと。

自治体から声を上げてもらうこと」と。

「チェルノブイリ事故の時、日本の28基だった原発が、54基まで増えていた。それを見過ごしてきた点でも、騙されたとは言え、責任を感じている。廃棄物の処理技術を持たないとんでもないものだった」とも。

自然エネルギー推進の電力を

東京電力（株）は福島の事故補償も出来ないのに、東海第二原発の再稼働に1900億円のお金を出すとっています。それは、私達が払っている電気代から支出されます。

東京電力に電気代を支払うのを止めませんか？自然エネルギーを推進する理念を持っているところに切り替えましょう。

私達に身近な生協2つを紹介します。その生協の会員になるのが条件なので、初めは入会金が必要ですが、生協の食品なども配達してもらえます。高齢になって買い物が困難になった時にも役に立つでしょう。

下記に記します。まずは電話をかけてください。その際、東京電力の検針表を用意してください。

①生活協同組合 生活クラブ

0120-112-075

月～金 9:30～17:30

②生活協同組合 パルスシステム

0120-868-106

月～金 9:00～17:00

憲法を考える市民の集い（講演会）のチラシとモルゲン、明日（映画会）のチラシを配布します。是非ご参加ください。

.....キリトリ.....

我孫子市消費者の会の第45期の会費1,000円を納入します。

氏名

住所

電話

（住所、電話に変更のある方は赤字で）